



さくらちょうしょう

桜町小だより

「緑と笑顔がいっぱい桜町小」

児童数 336名

令和6年11月1日(金)



運動会から得たもの

校長 小川 哲

10月12日(土)さわやかな秋晴れのもと、鳩ヶ谷中学校・鳩ヶ谷小学校校長先生、学校運営協議会の皆様のご臨席を賜り、第55回運動会を実施いたしました。

赤組・白組応援団長の澆漑とした「選手宣誓」とPTA会長さんの「みんな今までがんばってきたのだから、今日はどーんと楽しんでください！」の挨拶に始まり、今年は「運動会の歌」「さくらっこ体操」「応援合戦」「ゴー！ゴー！ゴー！」と桜町小の子供たちの元気とやる気を思いきり表現しました。「徒競走」では、どの子も懸命に走る姿にたくさんの拍手をいただきました。途中で体勢を崩しても、転んでも、最後まで走り切る姿に粘り強さが育っていることが感じられ、胸が熱くなりました。高学年はどの子もゴールテープの向こうまで走り抜く姿がさすがでした。「団体競技」では、大差も接戦も意外な決着もありました。さくら学級の「団体競技」のストーリー性も素敵でした。これまでがんばってきた過程とそれぞれの場面で緊張感、夢中になって全力を出しきって自分の役割を果たすこと、結果を聞くときのドキドキが大切な経験だと感じました。そして「表現」。低学年はリズムダンス、中学年はフラッグを用いたダンス、高学年は組体操の要素を取り入れた表現…とそれぞれの持ち味を生かして、動きやタイミングをそろえる「かわいさ」や「美しさ」、「力強さ」を発信しました。そこで表現された「協力」「支え合い」は観ている人の心を打ちましたし、やっている本人たちも感じるものがあつたはずです。運動会を盛り上げてくれた応援団、運動会の運営を支えた6・5年生の係活動も立派でした。子供たちも先生方も思いがそれぞれあつたようで、開会式前には先生方が、応援合戦の前には応援団が、表現の前には高学年が、それぞれ円陣を組んで士気を挙げていました。「うちはこんなに円陣好きな学校だったのか！」と思ったほどでした(笑)。そして、お互いに相手を称える雰囲気、勝敗に対する態度、他の学年を応援する姿勢をこういった場で子供たちの姿として観られたことは大変意味のあることでした。自分自身ががんばっているから、同じようにドキドキを経験したからこそ生まれる姿だと思います。こうした雰囲気を共に創ってくださった保護者、関係の皆様にご改めて感謝いたします。子供たちへのたくさんの拍手、応援をありがとうございました。閉会式での先生方への拍手もありがとうございました。



心のバトンをつなげよう
みんなで最高の運動会
Vamos !

後日行われた応援団の解散式で、白組団長からは「達成感を味わえた!」、赤組団長からは「(みんなで)楽しくできた!」という言葉がありました。みんなを応援する立場でもありましたが、子供たちの心の中を表している言葉だったと思います。「第55回運動会」という行事を通して、これまで培ってきた力を発揮したところ、新たに育った力、今後につながる考え方や心もちが確かにありました。これからも様々な学びをつなげながら、みんなで前に進んでいきます。桜町小物語、まだまだ続きます!